さんさん 芳賀町 明るい子

キャンペーン

種が出手に関連がにのうて 一四月前几万百百三八三三十岁)一

児童数:男50人 女42人 高松茂子校長

『学力アップ、体力アップ、心 もアップ』を合い言葉に、心身 共に健康な児童の育成に努めて きました。特に算数科では、作 業的・体験的な活動など、算数 的活動を取り入れた学習を試み 『考える力』の育成を目指しました。

校内での授業研究を中心に 「学習内容を一方的に教えるの でなく、子どもたちの学びたい ことに転換し、楽しく学び取ら せていくこと」をねらいとして、 学習課題づくりや教材・教具の 準備、学習指導助手とのT・T 指導等、全員で何回も検討を重 ねながら進めました。

その結果、下学年では、友だ ちと助け合いながら最後までが んばる姿や、操作活動をしなが ら思考の幅を広げ、与えられた 以外の活動にも取り組む姿が見 られるようになってきました。 また、上学年では、思考力を高 める授業を展開する中で、友だ ちと考えを練り合い、自分の考 えを深めることができるようになり ました。

このように、子どもたちが自 分の持っている力を発揮し、楽 しく学ぶことが他の教育活動に もよい影響を与えることになり ました。町や郡の陸上記録大会 で、いくつもの新記録を樹立し 全国大会へ出場する児童が現れ たり、理科研究展覧会で多数が 入賞するなどの成果を残すこと ができました。

水沼小

児童数:男56人 女53人 五十嵐てる校長

教育目標「つよい子、よい子、 ゆたかな子」の育成を目指して、 日々教育活動に取り組んでいます。

「つよい子」…体力の増進を図 り、週に3回、スポーツタイム と名付けた業間の体力づくりを 行いました。業間のマラソン、 サーキット、固定施設を使った 運動などを取り入れた結果、校 内持久走大会では、昨年よりも 好成績が残されました。

「よい子」…本年度も楽しくわ かる授業に取り組みました。基 礎的・基本的な内容の把握と確 実な定着を図り、個に応じた指 導と評価を心がけました。学習 指導助手とのT・Tにより、よ り算数好きの児童が多くなって います。また、ALTによる英 語活動や町職員派遣による情報 教育の学習では、町当局の多大 な支援により児童の理解が高 まってきています。

「ゆたかな子」…読書に重点を おき、感性・感動を豊かにする 指導にあたりました。各学年ご とに「おすすめの30冊」の選定 と読破、保護者ボランティアと 教職員による「読み聞かせ」の 実施、図書司書助手の支援など により、児童の本への興味関心 が増しています。また、昨年度 は宮沢賢治の「雨ニモマケズ」 を、今年度は石川啄木の短歌・ 偶成に続き、現在は論語の暗誦 に全校児童が取り組んでいます。

水橋小

児童数:男50人 女46人 稲葉勝美校長

「さとく やさしく たくま しく」の教育目標のもと「やる 気いっぱい水橋っ子」の育成を 指標に、小規模校の利点と児童 一人ひとりのよさを生かし、主 体的に活動する児童の育成に努 めてきました。

学校課題を「自ら学び、自ら 考える児童の育成」とし、算数 科の中心として学習指導助手と のT・Tにより習熟度別学習の 実施、個に応じた指導や活動の T.夫をしました。

日課表ではノーチャイムによ り1~2校時、3~4校時は休 み時間を含めて100分とし、各 クラスが授業の内容や進度に応 じて流動的に運用できる日課に しました。また、水曜日を清掃 なしの日とし、遊ぶ時間、教師 とのふれあいの時間を確保、ま た、朝の学習では手作り算数プ リント、読書の励行、朝の5分 間走の継続実施により、学習の 充実、豊かな人間性の育成に努 めました。

児童の基礎学力の向上をめざ し、本町独自の学習指導助手、 司書教諭の有効活用した活動を 展開していくとともに、地域の 特性を生かした体験的な活動を 教育課程の中に位置づけ、家 庭・学校・地域で育てる"共有" をさらに推進していくことが大 切であると思います。

児童数:男171人 女175人 羽石哲雄校長

きめ細やかな学習指導体制

より個に応じた指導で、児童 一人ひとりの確かな学力の向上 を目指し、算数の授業を中心に 取り組んでいます。

県からT・T2人、町から学 習指導助手2人が配置されまし た。全学年全学級の算数の授業 は、担任とT・Tの2人での協 力授業やそこに町の学習指導助 手が加わった3人での授業を進 める「きめ細やかな学習指導」 を実践しています。具体的には、 少人数での指導もできますし、 個人差(習熟度の差、学習スタ イルの差、興味関心の差) に対 応したコース別学習をすること もできるということです。

本校は、このような指導体制

の研究校として3年間行ってき ましたが、現在もこの良さを生 かし継続しております。おかげ さまで、児童や保護者から「た くさんの先生に教えてもらえる のでよくわかるようになった」 「いろいろな学習活動ができて 楽しい」「少人数でうちの子に あったペースで教えてもらえて ありがたい」などの声を聞いて います。以上本校の学習指導の 一端をお伝えしましたが、この ように、児童にきめ細やかな指 導ができるのも町指導助手の配 置が大きな力となっております。

芳賀北小

児童数: 男135人 女114人 小林和男校長

学習指導

算数の授業が楽しく、問題

○読解力や表現力の向上(読 書指導の充実)

読書指導を充実させ、読書 の好きな児童を育成していま す。ブックスター賞(1~4年 70冊、 $5 \sim 6$ 年7.000ページ) を目指して、児童は意欲的に 読書に取り組んでいます。1~ 2年生はすでに70冊を達成し ている児童が80%もいます。

2思いやりのある子

は、春と秋合わせて約2,000本。 学校に植え、花いっぱいの学 校にしました。

3がんばりぬく子

生徒数: 男257人 女230人 大貫宏衛校長

我が校では、「創造・敬愛・実 践」の指標のもと、スローガンを 「誇れる、強い学校・生徒づくり」と し、強い学力・強い体力・強い心 の育成のため取り組んでおります。

- 1高い学力…学校の使命
- ○徹底した基礎基本の指導
- ○生徒主体の授業の展開
- ○学習意欲の向上
- ○研究学校指定を受けての実践
- ○現職教育による指導方法改善工夫
- ○学習指導助手による個別指導
- ○英語指導助手による英会話能力育成
- ○家庭学習の定着
- 2 ハイレベルな部活動…誇りと伝統
- ○質量とも充実した部活動指導
- ○高い目標と実績
- ○保護者の熱心な協力体制
- ○毎日の体力アップ活動
- ○特設陸上での運動能力向上
- ○特設駅伝…関東、全国大会出場 ○県理科展覧会…最優秀賞
- ○下野教育美術展…特選、学校賞
- ○県合唱コンクール…金賞
- 3強い心…一人一人を見つめて
- ○受け継がれるあいさつ励行
- ○落ち着きけじめのある学校生活
- ○家庭との綿密な連携
- ○教育相談の実施
- ○生徒支援教室での対応
- ○スクールカウンセラーによる相談
- ○10分間読書による心の落ち着き
- ○図書館司書助手による読書量向上







1よく学ぶ子

○算数科における個に応じた

を進んで考える児童を80%以 上にすることを目標に複数の 指導者による指導を行うこと で、学習内容がよく分かり、 授業が楽しくなったと感じる 児童が増えました。

○思いやりの心を育てるため、 全校生で「花いっぱいの学校 づくり」に取り組みました。

今年度、種を蒔き育てた苗

○毎朝、ランランタイムを日 課表に位置付け、校庭を5分 間走っています。12月の持久 走大会では3つの新記録が出 たり、梨の里マラソン大会で は上位入賞が続出し、成果を 上げています。